

一般社団法人日本歯科専門医機構  
令和6年度定時社員総会 議事録

1 開催日時 令和6年6月20日（木）15時30分～16時40分

2 開催場所 TKP市ヶ谷カンファレンスセンター ホール3F

3 出席者（敬称略）

(1) 社員数ならびに出席社員数

社員数 29団体（定足数 15団体）

出席社員数 29団体

会場参加 日本歯科医学会連合、日本歯科麻酔学会、日本有病者歯科医療学会  
日本口腔外科学会、日本補綴歯科学会、日本歯科放射線学会  
日本歯科医療管理学会、日本歯科医学教育学会、日本歯周病学会  
日本口腔衛生学会、日本歯科薬物療法学会

WEB参加 日本歯科医師会、日本顎関節学会、日本レーザー歯学会  
日本歯内療法学会、日本障害者歯科学会、日本口腔インプラント学会  
日本顎顔面インプラント学会、日本小児歯科学会、日本歯科保存学会  
日本口腔診断学会、日本歯科審美学会、日本顎咬合学会  
日本老年歯科医学会、日本接着歯学会、日本臨床歯周病学会  
日本矯正歯科学会、日本口腔内科学会

委任状 日本口腔腫瘍学会

(2) 理事数ならびに出席理事数とその氏名（敬称略、順不同）

理事現在数 15名

出席理事数 9名

出席者 会場参加 今井裕、砂田勝久、伊藤孝訓、木本茂成  
古郷幹彦、浅海淳一、宮脇正和

WEB参加 鳥山佳則、松村英雄

欠席者 藤田一雄、村上伸也、小方頼昌、丹羽均  
丸川珠代、豊田郁子

(3) 監事現在数ならびに出席監事数

監事現在数 2名

出席監事数 2名

出席者 会場参加 横山敏秀

- WEB参加 永井裕之
- (4) オブザーバー 会場参加 丸山高人
- WEB参加 厚生労働省医政局歯科保健課 中園健一課長補佐  
市川哲雄

砂田専務理事より出席社員数の報告があり、定款17条に即し定足数の充足が確認されたことより、本定時社員総会の成立が報告された。また、議長は定款第15条第1項により理事長が務めるとされており、報告・連絡事項ならびに協議事項については砂田専務理事が、審議事項については今井理事長が進行を行う旨の報告がされた。

また、砂田専務理事より、定款19条に則り、恒例により議事録署名人として（一社）日本歯科医学教育学会の秋山仁志先生が指名された。

#### 4 開会の辞

鳥山副理事長が開会を宣し開会した。

#### 5 挨拶

今井理事長より、社員総会を始めるにあたり挨拶があった。

また、厚生労働省医政局歯科保健課 中園課長補佐より挨拶があった。

#### 6 令和5年度臨時社員総会議事録（案）の確認

砂田専務理事より、令和5年度臨時社員総会議事録（案）について説明があり、基本的に了解が得られた。なお、意見、修正等がある場合には1週間以内に事務局に連絡するよう依頼された。

#### 7 報告・連絡

砂田専務理事より、限られた時間内での議事進行のため、報告事項の事業報告、審議事項、報告・連絡事項の順に進めたい旨の提案があり了承された。

##### (1) 令和5年度事業報告

今井理事長より、令和5年度事業について、事業報告書ならびに事業報告書（総括）に基づき、「広告可能な5つの専門医」、「新たな歯科専門領域」、「共通研修」、「専門医制度等の広報活動」、「財政とガバナンス」、「歯科専門医のデータベース」、「事務局の在り方」ならびに「整備指針等の見直し」等について説明がなされた。

#### 8 審議事項

第1号議案 令和5年度収支決算（案）

木本業務執行理事より、令和5年度収支決算（案）について説明がなされた。歳入の部では機構主催共通研修の追加開催等により収入が増えたこと、歳出の部では、制度整備関連事業ならびに新規専門医制度関連事業が予算より高い執行率であったが、全体の収支としては良好である旨が報告された。また、令和5年度特別予算決算（案）について、事務所移転に伴う令和5年度の支出状況について説明がなされた。

#### 第2号議案 令和5年度事業及び収支決算の監査

横山監事より、令和5年度事業及び収支決算の監査について職務執行監査を行い、事業報告は法人の状況を正しく示しており、不正行為または違反する事実は認められない旨の報告がなされた。

第1号議案、第2号議案を一括して審議のうえ全員一致で承認された。

#### 第3号議案 理事15名の選任

#### 第4号議案 監事2名の選任

今井理事長より、第3号議案と第4号議案は一括審議とさせていただきたい旨の説明があり了解が得られた。

丸山役員候補者選考会議議長より、理事15名の選任と監事2名の選任に係る選考過程について説明がなされた。

審議の結果、以下のとおり15名の理事と2名の監事が全員一致で承認された。

理事：藤田一雄、松村英雄、古郷幹彦、宮脇卓也、木本茂成

金田 隆、沼部幸博、今井 裕、砂田勝久、窪木拓男

鳥山佳則、村上伸也、秋山仁志、豊田郁子、宮脇正和

監事：横山敏秀、永井裕之

#### 第5号議案 役員の報酬等に関する規程の見直し

丸山専門医制度総務委員会委員長より、役員の報酬等に関する規程の見直しについての説明がなされた。休日等に実施された会議に出席するなどして特別な負担をした場合は、2万円を上限として理事会で都度承認した金額を支給することができるよう規程の変更、併せて令和6年度4月1日に遡及して適用することが提案された。社員から質問等はなく、審議のうえ全員一致で承認された。また、各委員会委員に関しても同様の報酬が第3回理事会にて承認されたことが併せて報告された。

## 9 報告・連絡

### (1) 庶務報告

砂田専務理事より、令和6年3月12日以降に開催した会議等について報告があった。

(2) 会計報告

木本業務執行理事より、令和6年4月1日から5月31日までの会計収支計算書について報告があった。

(3) 委員会報告

各委員会担当理事等より、専門医申請学会評価認定委員会、共通研修評価認定委員会、専門医制度総務委員会、厚生労働省委託事業委員会ならびに役員候補者選考会議の開催状況等について報告があった。

(4) 新たな専門領域に関する進捗状況

砂田専務理事より、新たな専門領域に関する進捗状況について報告があった。

(5) 厚生労働省委託事業

砂田専務理事より、厚生労働省委託事業について第3回委員会の開催状況ならびに厚生労働省あてに事業実績報告書を提出した旨の報告があった。

(6) 医療機能情報提供制度・医療広告等に関する分科会

砂田専務理事より、厚生労働省が主催する医療機能情報提供制度・医療広告等に関する分科会の検討事項について説明があった。

基本領域に対する学会認定専門医については、令和10年度末を目途に経過措置を終了する案が協議されたことが説明され、歯科に関しては、学会認定専門医は既に全員が機構認定専門医に移行しており、経過措置の対象になる専門医が存在しない旨の報告があった。

(7) 学会認定専門医を広告可能とする経過措置の終了について

砂田専務理事より、医療機能情報提供制度・医療広告等に関する分科会での協議を踏まえ、学会認定専門医を広告可能とする経過措置の終了に関する事務連絡が厚生労働省から先行5学会あてに発出されたことが報告された。

(8) ワークショップ報告書

伊藤業務執行理事より、ワークショップ報告書が完成したとの報告があった。

(9) 広報活動について

砂田専務理事より、漫画制作において、現在、作者からのネーム（漫画の設計図）提出を待っている旨の報告があった。

(10) 認定証について

砂田専務理事より、認定証の印刷、発行に関する進捗状況について報告があった。

(11) 令和6年度制度審査について（更新）

砂田専務理事より、先行5学会に対し、今年度の制度更新申請に先立ち、不明な点等があれば機構あて照会し回答する旨の通知を発出したことが報告された。

(12) 令和6年度運用審査について

砂田専務理事より、令和6年度運用審査の申請時期については、今年度、役員の改選時期にあ

たり新執行部が発足してからとなるため、各学会あての申請案内が遅れることが報告された。

(13) 事務所移転について

砂田専務理事より、新事務所へ移転した旨の報告がなされた。

(14) 機構主催共通研修追加開催について

砂田専務理事より、機構主催共通研修の追加開催について報告があった。共通研修の未履修者が依然として多数存在することから、学会毎に対応した研修プログラムを設定し開催に向けた準備を進めていることが説明された。

(15) その他

丸山共通研修評価認定委員会委員長より、学会等が主催する共通研修申請書について一部修正があり、第3回理事会にて承認されたことが報告された。新たに認定された専門領域について申請書に追記されるとの説明がなされた。

## 10 協議事項

(1) 日本歯科専門医制度概報（仮称）の作成について

砂田専務理事より、日本歯科専門医制度概報（仮称）の作成について、日本歯科医学会連合から提案をいただき、理事会で検討した結果、作成することが決まった旨の報告がなされた。

(2) 令和6年度特別予算について

木本業務執行理事より、今年度、事務所移転に伴う特別予算を組んだ旨の報告があった。

## 11 閉会の辞

伊藤業務執行理事から、議題の審議等が終了した旨が宣され、閉会した。

令和 年 月 日

議長・議事録作成者

理事長 今井 裕 (印)

一般社団法人 日本歯科医学教育学会

秋山 仁志 (印)